

別添2 圏域における取組等状況調書（様式2）

【岩手県保健医療計画(2018-2023)の進捗評価】医療体制構築等に関する取組等（宮古保健医療圏）

| 圏域の重点取組 | 現状及び課題 | 課題への対応のために想定される取組 | R5年度における取組実績 | R6年度における取組状況及び予定 |
|-----------------|--|--|---|--|
| 3 地域医療を支える人材の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年に65歳以上高齢者が圏域内人口に占める割合が40.3%を占めると推計されており、高齢者の増加に伴い医療の需要も増加することが推測されますが、人口10万人あたりの医師数が県内で最も少ないことから、圏域で必要な医師を確保していく必要があります。 ○ 圏域に看護師養成機関である県立宮古高等看護学院が設置されており、多くの卒業生が県内医療機関に就職していることから、今後も高い県内就職率を維持していく必要があります。 ○ 高齢者の増加に伴い医療の需要が増加することが推測されるため、医師及び看護職員以外の医療従事者についても確保していく必要があります。 | <p>（医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 修学資金について引き続き周知していきます。 ○ 圏域内で必要な医師が確保されるよう、地域医療構想調整会議及び医師確保懇談会等において検討し、関係機関等が連携し取り組みます。 <p>（看護職員の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 修学資金について引き続き周知していきます。 ○ 県立宮古高等看護学院卒業生の多くが継続して県内で就職するための対策を関係機関で検討し、推進していきます。 ○ 現在就職していない有資格者が再就職するための対策について関係機関で検討し、推進していきます。 <p>（医師、看護職員以外の医療従事者の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科医師、薬剤師、リハビリ専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）等、医療従事者の確保について検討し、推進していきます。 <p>（医療従事者の負担軽減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民一人ひとりが健康づくり、生活習慣病の予防及び生活習慣病の重症化予防について積極的に取り組むよう、普及啓発します。 ○ 緊急性の低い症状での休日及び夜間の救急医療機関の受診を控えるよう、普及啓発します。 | <p>【宮古市】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師及び看護師の確保については、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学金貸付制度の周知に努めています。令和5年度は、医学生1名をあらたに奨学生として決定しました。 <p>（看護師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師及び看護師の確保については、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学金貸付制度の周知に努めています。令和5年度は、看護学生2名をあらたに奨学生として決定しました。 <p>【山田町】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立山田病院プラントナー植え込みボランティア ・ 県医療局を訪問し、県立山田病院の診療体制の充実について要望（山田町の地域医療を守る会会長＋事務局2名） ・ 山田町の地域医療を守る会会報発行 <p>【岩泉町】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公的病院の医師は3名の常勤医師の体制 ○ 県からの医師の派遣枠の確保を継続的に要望した。脳神経外科医師の派遣は受入継続した。 <p>（医師、看護職員以外の医療従事者の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機関等と連携して対策を検討し、人材確保の取組を継続した。 <p>（医療従事者の負担軽減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 適正受診について住民に普及啓発した。 ○ コロナ禍においても受診控えにより重症化しないよう、治療を継続するように啓発した。 ○ 町内の医療機関に委託している新型コロナウイルスワクチン接種については、町の職員も従事し医療機関の負担軽減を図った。 <p>【田野畑村】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（看護職員の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（医師、看護職員以外の医療従事者の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（医療従事者の負担軽減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 土日については休診とし、休日及び夜間の救急医療については、近隣の病院を受診していただくよう、普及啓発した。 | <p>【宮古市】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師及び看護師の確保については、市内高校の訪問や県内外の大学等にパンフレットの送付を行い、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学金貸付制度の周知に努めています。今後も制度の幅広い周知を図り、医師確保を図っていきます。 <p>（看護師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師及び看護師の確保については、市内高校の訪問や県内外の大学等にパンフレットの送付を行い、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学金貸付制度の周知に努めています。 ○ 令和6年度は、看護学生3名をあらたに奨学生として決定しました。 <p>【山田町】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県立山田病院プラントナー植え込みボランティア ・ 県医療局を訪問し、県立山田病院の診療体制の充実について要望（山田町の地域医療を守る会会長＋事務局2名） ・ 山田町の地域医療を守る会会報発行 <p>【岩泉町】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公的病院の医師は3名の常勤医師の体制のため、県からの医師の派遣枠の確保を継続的な要望を継続している。 ○ 脳神経外科医師の派遣を継続している。 <p>（医師、看護職員以外の医療従事者の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護師、薬剤師のこれまでの不足の状況は基準を満たしたものの、今後また不足に転じる可能性もあり、医療機関等と連携した対策を検討し確保のために意見交換や情報共有を継続している。 ○ 適正受診について訪問や介護予防教室等の機会に住民に対し普及啓発を継続している。 ○ 受診控えにより重症化しないよう、治療を継続するように啓発を行っている。 <p>【田野畑村】 （医師の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（看護職員の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（医師、看護職員以外の医療従事者の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 村広報により奨学生募集（周知）を行った。 ※奨学金免除実績なし <p>（医療従事者の負担軽減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康づくりや食育出前教室を実施し、地域全体の健康意識の向上を推進する。 ○ 今後も前年度と同様とし、村民の方々に普及啓発を継続 |

| 圏域の重点取組 | 現状及び課題 | 課題への対応のために想定される取組 | R5年度における取組実績 | R6年度における取組状況及び予定 |
|---------|--------|-------------------|--|---|
| | | | <p>【消防本部】 ※ 該当なし</p> <p>【医師会】 ・ 管内市町設置の各種協議会等への参加協力 ・ 医療機関における普及啓発（看護師・准看護師養成所 PRポスターの掲示） ・ 休日急患診療所への医師の派遣 派遣回数 72回</p> <p>【歯科医師会】 歯科医療において歯科衛生士の確保が困難な状況が続いている。 ・ 関係機関との連携 ・ 奨学金等の周知 ・ 再就職の推進</p> <p>【薬剤師会】 ※ 該当なし</p> <p>【看護協会】 1 看護のおしごと相談 開催日時：毎月第2・4木曜日 10～12時／13～15時 2 ナースセンター登録者へ 毎月1回紙面による情報提供 インターネットで求人求職情報提供 3 中学・高校進路指導教員への進学セミナー開催 4 潜在看護力の活用促進 ・ 看護技術習得の支援 ・ セカンドキャリアセミナー開催</p> <p>【県立宮古病院】 ■ 地域公開研修会 地域の医療従事者の資質の向上を図ること。地域の介護・社会福祉事業者の資質の向上を図ること。地域の医療機関及び介護施設等との連携推進継続的なケアにつながるネットワークづくりを目的として4回開催 開催日：R5.5.17、R5.7.19、R5.10.18、R6.1.23 ■ 中学生職場体験の受入れ 崎山中学校（7/4～7/5） 宮古西中学校（9/14～9/15） 宮古第一中学校（9/21～9/22） ■ ふれあい看護体験 市内中高校生を対象に看護体験実施（5/10～5/12） ■ 学生受け入れ ・ 東北福祉看護学校学生1名（8/24～8/25） ・ 東北福祉大学理学療法学科3年生1名（11/6～12/15） ・ 岩手リハビリテーション学院3年生1名（7/31～9/29） ・ 岩手リハビリテーション学院3年生1名（11/6～12/1） ・ 仙台リハビリテーション専門校2年生1名（2/7～3/1）</p> <p>【宮古第一病院】 （看護職員の確保） ・ 入職者がなく、施設基準を維持するのが厳しくなり、紹介業者や応援ナースから看護職員を採用しました。</p> | <p>する。</p> <p>【消防本部】 ※ 該当なし</p> <p>【医師会】 ・ 管内市町設置の各種協議会等への参加協力 ・ 医療機関における普及啓発（看護師・准看護師養成所 PRポスターの掲示） ・ 休日急患診療所への医師の派遣</p> <p>【歯科医師会】 昨年度と同様の予定</p> <p>【薬剤師会】 ※ 該当なし</p> <p>【看護協会】 1 看護職員確保定着支援「看護のおしごと相談」 開催日時：毎月第2・4木曜日 10～12時／13～15時 2 地域に必要な看護職確保における意見交換 3 ナースセンター登録者へ ・ 毎月1回紙面による情報提供 ・ インターネットで求人求職情報提供 4 潜在看護力の活用促進 ・ 看護技術習得の支援 ・ セカンドキャリアセミナー開催</p> <p>【県立宮古病院】 ■ 地域公開研修会 地域の医療従事者の資質の向上を図ること。地域の介護・社会福祉事業者の資質の向上を図ること。地域の医療機関及び介護施設等との連携推進継続的なケアにつながるネットワークづくりを目的として毎月開催予定としている。 ■ 中学生職場体験の受入れ 崎山中学校（7/2～7/3） 宮古西中学校（9/12～9/13） 宮古第一中学校（9/26～9/27） ■ ふれあい看護体験 市内中高校生を対象に看護体験実施（5/15～5/16） ■ 学生受け入れ ・ 東北福祉看護学校学生1名（8/7～8/8） ・ 岩手リハビリテーション学院3年生1名（11/5～11/28） ・ 岩手リハビリテーション学院4年生1名（5/8～6/28） ・ 岩手リハビリテーション学院4年生1名（7/29～9/18）</p> <p>【宮古第一病院】 （看護職員の確保） ・ 入職者がなく、施設基準を維持するのが厳しくなり、紹介業者や応援ナースから看護職員を採用検討</p> |

| 圏域の重点取組 | 現状及び課題 | 課題への対応のために想定される取組 | R5年度における取組実績 | R6年度における取組状況及び予定 |
|---------|--------|-------------------|--|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 当院ホームページを見直し、PR実施 岩手県看護協会への働きかけは継続 ハローワークでの説明会などに参加 高校生インターンシップの再開 学生の職場体験の受け入れ 看護学生のアルバイトの受け入れ <p>(リハビリ専門職の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> リハビリ学生の実習の受け入れは、感染症対策をして人数制限をしながら継続しています。 オンライン説明会の実施 学校、キャリアセンターへの情報提供 全国への資料送付 対面面接 病院見学 就職説明会の参加 ホームページの刷新 <p>【三陸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護士の奨学金制度を設けて、奨学生確保に努めている。R4年度は新型コロナウイルス感染防止のため、学校訪問は控え、郵送により募集を行った。 岩手県の看護師就職説明会へ参加し、求人活動を行った。 人材紹介会社へ複数依頼し、医師・看護職員・医療従事者の確保に努めている。 県立宮古病院の臨床研修医制度、臨床研修医へ研修協力機関として、精神科の研修を行っている。 看護師・作業療法士・精神保健福祉士を目指す学生の精神科臨床実習の場として実習指導を行っている。 看護学生インターンシップの受け入れ。 <p>【宮古山口病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修医の実習を受け入れ、医師確保へ繋げる。 県立宮古高等看護学院や県内外の作業療法士実習を受け入れ、従事者確保へ繋げる。 県立宮古高等看護学院への講師派遣。(医師・看護師・公認心理師) 宮古職業訓練センター「介護職員初任者研修」への講師派遣。(看護師・理学療法士・栄養士・介護福祉士) ふれあい看護体験の実施。 看護師、理学療法士、作業療法士、精神保健福祉士等の奨学金を設けて従事者の確保に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> 当院ホームページを見直し、PRしていきたいと考えています。 岩手県看護協会への働きかけは継続 ハローワークでの説明会などに参加 高校生インターンシップの実施 学生の職場体験の受け入れ <p>(リハビリ専門職の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> リハビリ学生の実習の受け入れは、感染症対策をして人数制限をしながら継続しています。 オンライン説明会の実施 学校、キャリアセンターへの情報提供 全国への資料送付 対面面接 病院見学 就職説明会の参加 ホームページの刷新 <p>【三陸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護士の奨学金制度を周知し、奨学生確保に努める。 看護士の奨学金制度を設けて、奨学生確保に努めている。R4年度は新型コロナウイルス感染防止のため、学校訪問は控え、郵送により募集を行った。 岩手県の看護師就職説明会へ参加し、求人活動を行った。 人材紹介会社へ複数依頼し、医師・看護職員・医療従事者の確保に努めている。 県立宮古病院の臨床研修医制度、臨床研修医へ研修協力機関として、精神科の研修を行っている。 看護師・作業療法士・精神保健福祉士を目指す学生の精神科臨床実習の場として実習指導を行っている <p>【宮古山口病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修医の実習を受け入れ、医師確保へ繋げる。 →今年度なし 県立宮古高等看護学院や県内外の作業療法士実習を受け入れ、従事者確保へ繋げる。 受入実績 県立宮古高等看護学院 東北福祉看護専門学校 県立宮古高等看護学院への講師派遣。(医師・看護師・公認心理師) 宮古職業訓練センター「介護職員初任者研修」への講師派遣。(看護師・栄養士・介護福祉士) ふれあい看護体験の実施。→今年度希望者なし 市内中学生職場体験の実施。→宮古西中2年生5名 病院見学の実施。→R7.3月予定 県内外の就職説明会に参加し、求人活動を行う。 →「高校生しごとメッセ in 宮古 2024」に参加し、広域の高校1年生を対象に病院で働く職種について紹介し、医療へ関心を持つような働きかけを行った。 看護師、理学療法士、作業療法士、精神保健福祉士等の奨学金を設けて従事者の確保に努める。 →奨学金希望者はなかったが、院内の看護助手1名が次年度看護師養成学校へ進学が決定した。 県内就職説明会(ナースアクション等)に参加し、求人活動を行ったが、県外就職説明会への参加は計画できな |

| 圏域の重点取組 | 現状及び課題 | 課題への対応のために想定される取組 | R5年度における取組実績 | R6年度における取組状況及び予定 |
|---------|--------|-------------------|---|--|
| | | | <p>【県立山田病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オープンホスピタル山田病院まつりの開催による、医療関連職種の業務紹介・体験等の実施、奨学金制度・修学資金貸付制度等の資料配付等は新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催していない。 ○ 岩手医科大学医学部の地域医療臨床実習等の受入れ予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、受入中止。 ○ 県立宮古病院臨床研修医の地域医療研修の受入れ ○ 県立宮古高等看護学院の看護学生の実習受入れ ○ 中学生の職場体験の受入れ予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、受入中止。 ○ 病院勤務環境改善計画の取り組み ○ 医師・看護師等の負担軽減の取り組み <p>【済生会岩泉病院】 (医師確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師の確保に向け当院の状況や医師確保の取り組みなど状況を岩手県や岩泉町など情報の共有を図っている。 <p>(看護師の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターンシップを10月に開催し、奨学金制度の説明を行った。また、高校へも奨学金のパンフレットの配布を実施した。 ○ キャリア教育(中学生対象)は、コロナウイルス感染症の流行に伴い、中止となった。 <p>(医師、看護師以外のコメディカルの確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬剤師会やハローワークを通じ、正規の薬剤師採用に向けて募集をしている。 <p>(医療従事者の負担軽減)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療週間に救急フェアを開催し、住民への健康相談など行ってきたが、コロナウイルス感染症の流行に伴い、中止となった。 <p>【宮古市社協】 ※ 該当なし</p> <p>【山田町社協】 (医師の確保) 山田町の地域医療を守る会への参加</p> <p>【岩泉町社協】 ※該当なし</p> <p>【田野畑村社協】 ※該当なし</p> <p>【介護支援専門員協議会】 ※該当なし</p> <p>【宮古高等看護学院】</p> | <p>った。</p> <p>【県立山田病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来院した患者等へ資料による医療関連職種の業務紹介、奨学金制度・修学資金貸付制度等の配付等を予定。 ○ 岩手医科大学医学部の地域医療臨床実習等の受入れ ○ 県立宮古病院臨床研修医の地域医療研修の受入れ ○ 他県臨床研修医の地域医療研修の受入れ ○ 県立宮古高等看護学院の看護学生の実習受入れ ○ ふれあい看護体験を実施し、高校生3名を受け入れた ○ 病院勤務環境改善計画の取り組み ○ 医師・看護師等の負担軽減の取り組み <p>【済生会岩泉病院】 (医師確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医師の確保に向け継続して、岩手県や大学、岩泉町と連携し情報共有しながら進めていく。継続中 <p>(看護師の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターンシップを利用して、奨学金制度の周知を行う。実施無し。 ○ キャリア教育(中学生対象)を活用して、奨学金制度の周知を行う。田野畑中学校7/3~7/4 実施済 <p>(医師、看護師以外のコメディカルの確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 継続して、情報収集を図りながら業務の見直し、業務量の適正化、適正人数の把握によりアナウンスを行う。県内済生会内での人事交流を検討中。 ○ インターンシップ、キャリア教育で地域での病院の必要性、重要性、人材確保(担い手)など幅広く伝えていく。実施時に担当者より説明をしている。 <p>(医療従事者の負担軽減)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントなどへの参加により、地域住民へ健康相談などを行い生活習慣病の重症化予防など行う。町内福祉祭り(7/27)参加し、健康相談等を実施した。 <p>【宮古市社協】 ※ 該当なし</p> <p>【山田町社協】 (医師の確保) 山田町の地域医療を守る会への参加</p> <p>【岩泉町社協】 ※該当なし</p> <p>【田野畑村社協】 ※該当なし</p> <p>【介護支援専門員協議会】 ※該当なし</p> <p>【宮古高等看護学院】</p> |

| 圏域の重点取組 | 現状及び課題 | 課題への対応のために想定される取組 | R5年度における取組実績 | R6年度における取組状況及び予定 |
|---------|--------|-------------------|---|--|
| | | | <p>○入学時、学生及び家族を対象として岩手県看護職員修学資金制度を含めた奨学金に関する説明会を実施したほか、ホームページや学院案内に同制度について掲載し周知を図った。</p> <p>○岩手県看護職員修学資金借入者 令和5年度20名（継続12名・新規8名）修学資金借入者の情報共有と県内就職に向けた支援を実施。</p> <p>○県内医療施設の情報や卒業生の動向について情報提供、令和5年度は就職希望者29名のうち22名が県内の医療施設に就職した（県内就職率75.9%）</p> <p>○令和6年2月4日、県主催の就職説明会（ナースアクション）とオンラインによる看護就職説明会開催について周知、学生が県内医療施設について情報収集できるよう支援した。</p> <p>○卒業生から離職・転職等について相談があり、岩手県看護協会ナースセンターや県内ハローワークの看護のお仕事相談等について情報提供した。</p> <p>【保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療職進路選択セミナーの開催 管内高校2・3年生の進路選択への動機づけを図ることを目的に、「医療職進路選択セミナー」を県立宮古病院にて実施。参加者49名。（8月） ・ 医療職紹介リーフレットの改訂・配布 医療職を紹介するリーフレットを改訂。新たに「歯科技工士」の職種を追記。管内の小学校、中学校、高校に配付。 ・ 医学部生の地域医療実習受入れ 岩手医科大学、獨協医科大学医学部生の地域医療実習の受入れを行い、地域医療の実情や保健所業務に関する講義、施設訪問を実施。（10月） ・ 医学部生と高校生との懇談会の実施 岩手医科大学医学部生と県立宮古高等学校の生徒との懇談会を開催し、医学部に興味のある高校生が、現役医学部生に疑問や不安を相談できる機会を設けた。（10月） ・ 医学部進学講座参加旅費支援 医学部進学講座に参加する岩手県立宮古高校生徒に対し、旅費を支援。（6月、2月） ・ 県立宮古病院臨床研修医受け入れ（12月） | <p>○入学時、学生及び家族を対象として岩手県看護職員修学資金制度について説明、ホームページや学院案内にも同制度について掲載し、制度の目的について周知を図った。</p> <p>○岩手県看護職員修学資金借入者は令和6年度19名（継続12名・新規7名）。借入者の県内就職を支援する。</p> <p>○令和6年12月末時点で就職希望者25名のうち21名が県内就職内定、県内就職率84%。</p> <p>○岩手県看護協会主催「宮古圏域看護管理者と教員による情報交換会」に参加（令和6年7月18日）、宮古圏域における看護職員確保の現状と課題、高校生の進路指導の課題、看護学生の就職先選択の傾向、新卒者確保の事例について共有・意見交換を実施。</p> <p>○令和6年6月26日県立山田高校で開催された進学説明会参加、看護の仕事の魅力や学院に関する情報を発信した。</p> <p>○令和6年7月20日（土）学校公開に97名の参加があった。アンケート結果より、宮古高看への進学を考えている（46名）看護に興味がある（31名）の回答があった。</p> <p>○県内・宮古圏域の医療施設の求人情報を学生に提供する。</p> <p>○卒業生から離職や転職についての相談があった場合、岩手県看護協会ナースセンターやハローワーク宮古の看護のお仕事相談等について情報提供する。</p> <p>【保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療職進路選択セミナーの開催 管内高校年生の進路選択への動機づけを図ることを目的に、「医療職進路選択セミナー」を県立宮古病院にて実施。参加者46名。（8月） ・ 医療職紹介リーフレットの改訂・配布 上記セミナー参加者の高校生に医療職を紹介するリーフレットを配付。（8月） ・ 医学部生の地域医療実習受入れ 岩手医科大学、獨協医科大学医学部生の地域医療実習の受入れを行い、地域医療の実情や保健所業務に関する講義、施設訪問を実施。（10月） ・ 医学部生と高校生との懇談会の実施 岩手医科大学医学部生と県立宮古高等学校の生徒との懇談会を開催し、医学部に興味のある高校生が、現役医学部生に疑問や不安を相談できる機会を設けた。（10月） ・ 医学部進学講座参加旅費支援 医学部進学講座に参加する岩手県立宮古高校生徒に対し、旅費を支援。（6月、2月） ・ 県立宮古病院臨床研修医受け入れ（12月） |